

要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地

TEL 08514(2)0744

E-mail ama-ri@town.ama.shimane.jp

二学期の終わりにあたり

校長 真野幹

今学期は「**挑戦**」ということを中心にワードに取り組んで参りました。ふり返ってみますと、たくさんの方々の行事の中で生徒が歯を食いしばってがんばっている姿を見ることができました。

学園祭、新人戦、音楽会、駅伝、職場体験等の行事を通して、生徒の成長を感じました。特に次の三点、「①最後まで**あきらめず**、**やり抜く**精神的な強さが出てきたこと。②人と協力して一つのことを成し遂げる**協調性**が育ったこと。③やり遂げた**達成感**や**充実感**を味わうことが出来、新たなことに挑戦しようとする意欲が出てきたこと。」が顕著でした。また、大学生、JICA(アフリカの方々)、様々な方々との交流を通して、自分たちのふるさとの良さを見直すとともに、異なる文化の人とふれあうことで視野を広げることができました。

三学期はまとめの時期です。それぞれの学年で身につけなければならぬ学力をしっかりと定着させたいと考えます。

今年も後わずかとなりました。保護者、地域、関係機関の皆様、一年間本校教育推進にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございました。新しい年が皆様にとりまして良い年となりますことをお祈りいたします。

職場体験&普段の生活学校

十一月二十日(日)〜二十六日(土)

まで、二年生が開発センターで宿泊しながら、各職場(今年は十一事業所)に通勤し、仕事を体験するという「社会人」の生活を体験しました。

またこの期間、島根大学の四名の研修生に二年生の活動の支援をしていただき、一・三年生の授業参観など生徒との交流を図りました。

【教員】

職場体験の感想

私は、マリンポートホテルと浦郷警察署職場に体験に行きました。自分はコミュニケーションを取ることが苦手、初対面の人と話をする時、「はい」とか「あー」などしか答えられないのですが、職場体験でも少しだけその癖が出てしまったことが反省点です。でも、笑顔で大きな声であいさつをしたり返事をしたりすることはできたと思うので良かったです。

マリンポーター

トホテルは、約二十部屋を掃除したり片づけをしましたが、腰に負担のかかる仕事ばかりで、



とても辛かったです。浦郷警察署では、各係についての説明を聞き高齢者教室に参加したり、巡回連絡や鑑識体験など貴重な体験をたくさんさせていただきました。

私は、職場体験はとても辛いと思っていたから、どんなことが待っているか不安に思っていました。今は本当にやって良かったと思うし、楽しく勉強することができました。お世話になった事業所の方々に心からお礼を言いたいです。働く人についてたくさん学ぶことができて良かったです。

【女子生徒】

僕は、けいしよ保育園に四日間職場体験に行きました。八年前に僕も通っていた場所なので、とても懐かしい感じがしました。当時のことはよく覚えていたので仕事内容はすぐに覚えることができました。初日のあいさつ



は、全職員の皆さんに大きな声で笑顔ですることができたと思うので、気持ちの良いスタートを切ることでできたのではないかと思います。

初日は二〜三歳の担当で、何が起きるかわからない中いつも危険と隣り合わせの状態、気をつけながら仕事をしました。二、三、四日目は、四〜六歳児と少し年代も上がりました。「ここまで成長するのか。」とびっくりするようなこともあり、自分から楽

しむことができました。

僕は今回の職場体験を通して、自分の将来のことに向き合い、新しい自分を発見できるよう頑張りたいと思うようになりました。そう思わせてもらった保育園の先生方に感謝したいと思います。職場体験は終わったけど、また保育園に行つて子どもたちとの仲を深めたいです。

【男子生徒】



普段の生活学校の感想

私が今回の生活学校で一番大変だったことは朝でした。毎朝早く起きて眠たいし、起きてすぐに朝ごはんの準備をするのは疲れました。朝ご飯を食べるから、茶わんなど洗い物の数が多くて時間がかかりました。慣れてくると速くできるところになってきたけど、それでも毎朝大変でした。



他にも、職場体験が終わって帰ってからご飯を作つて勉強するのは疲れました。でも、全部が終わってみんなと一緒に寝るのは良かったです。

これを毎日お母さんが一人ですいていると思うとすごいと思いました。これからはお母さん一人で全部をさせないように、しっかりお手伝いしたいと思います。

【女子生徒】

僕は、この普段の生活学校でたくさん学ぶことができました。

一つ目は、あいさつの大切さです。朝や職場から帰ってきたときなど、あいさつをする機会がとてたくさんありました。その時に、暗いあいさつだと気分も暗くなってしまうので、明るいあいさつが大切なんだとわかりました。二つ目は、お母さんの苦労です。お母さんは毎日朝ご飯を作つて、仕事をして帰つてまたご飯を作つてとても大変なことをしています。

僕は、この普段の生活学校での体験を通してお母さんはこんなに大変だったんだと気づかされました。お母さんがどれだけ大変かわかったので、これからは手伝いなどをしっかりとやっていきたいです。

【男子生徒】



三年生保育実習

三年生の家庭科授業の一環として、幼児の生活について学習するため、けいしょう保育園に協力していただき、保育実習を行いました。一回目の実習では、園児と遊びながら幼児の発達段階による違いを観察し、二回目の実習では、生徒が自分たちで幼児の発達段階にあった、おもちゃを作ったり遊びを考えたりする活動を行いました。保育園の先生方に助けていただき、自分たちの考えた遊びで園児を喜ばせることができ、とても良い経験になりました。

【教員】

今回の保育実習で子どもたちと関わって、年齢ごとの違いがわかるようになりまし。さくら組さんは一回言ったら理解してもらえらるけど、もも組さんとうめ組さんは何回も説明して一緒にやってあげないとなかなか理解してもらえないということがわかりまし。いろいろな場面を通して、保育士さんは大変だなと思いま。私は子どもが好きなので将来は保育士になりたいと思っています。そのため、家での勉強も頑張っしていきたいです。保育実習は私にとっすごく良い経験になりました。また機会があれば保育園に行っ子どもたちと遊びたいです。

【女子生徒】



人権週間の取り組みについて

今回の人権週間で、生徒会事務局は「言葉づかい強化週間」を行いました。ねらいは、言葉づかいを良くして、思いやりをもって学校生活を送れるようにすることです。期間中、みんな意識して会話をしたり注意し合ったり、人が嫌になるような言葉を使わないよう意識できていたと思うので良かったです。期間中だけでなく、これからも意識を持ち続けてもらえらるう、これからも呼びかけなどをしっかりしていきたいです。

【生徒会長】

生活委員会は、今回の人権週間で「花咲か運動」を行いました。花型の紙に人の良いところを書いてもらい、木の幹を描いた模造紙に貼って花を咲かせていく活動です。この活動をすることによって、人の良いところを見つける力が身に着いたり、人の良いところを知ったりすることができま。今年は一二人枚書いてもらいま。内容には、クラスの友達に向けてのメッセージや、先輩から後輩へのメッセージ等、普段言えないことや伝えられないメッセジをみんな書いていま。とても良い活動なので今後続けていきたいです。

【生活委員長】



【生活委員長】

全国中学生人権作文コンテスト

○優秀賞 三年女子

校外ボランティア

十二月七日(水) 地域の方々へ日頃の感謝の気持ちを表すため、町内の福祉施設へお邪魔させていただきました。環境美化委員会が中心となって校外ボランティアを行いました。これから年末にかけて各家庭でも大掃除があると思います。家の大掃除も頑張ろうと思っている生徒がたくさんいるのでご期待ください。

【教員】

外の窓拭きをみんなで協力してすることができて良かったです。歌では、手拍子をしてもらっ楽しんで聴いてもらえてよかったです。

【一年男子生徒】



今回の校外ボランティアで一番やつて良かったなと思うのは、「ありがとう」と言われたことです。おじいさんやおばあさんも歌の時、一緒に歌ってくれたので嬉しかったです。掃除の良さが分かったので、家でもしっかり手伝いや掃除をしていきたいです。

【三年男子生徒】

学習大会結果(各部門一位結果)

第三回【理科】

- ・平均点 二年生(九十八点)
- ・百点率 二年生(五十四%)

第四回【社会】

- ・平均点 一年生(九十九点)
- ・百点率 一年生(六十六%)

第五回【英語】

- ・平均点 二年生(九十八点)
- ・百点率 三年生(五十五%)

第六回【漢字】

- ・平均点 二年生(九十六点)
- ・百点率 三年生(七十二%)

第七回【計算】

- ・平均点 一年生(九十点)
- ・百点率 一年生(二十二%)

第八回【理科】

- ・平均点 二年生(九十八点)
- ・百点率 二年生(五十四%)

教員による随想

先生の夢って何ですか?とつい最近三年生に質問された。自分の夢って何だろう?その場で子どもたちに大きな夢を語ることができればよかったのだが、夢はないと答えてしまっ。いくら考えてもやつぱり思いつかない。でも、やつてみようかなとか、できたらいいなと思うことは意外と沢山ある。

一つは、気象予報士の資格を取ること。中学生の時に理科で気圧配置や前線の通過など、気象について学習してから興味を持ち始めたのだが、天気予報で天気図を見て、風向や風力、波高などを予測できると結構面白いし、どうしてそうなるのか理由がわかると納得がいく。しかし、気象予報士の資格を取ってどうするのだろうか?私がお天気お姉さんになれるのか?そう

考えると資格までは必要ないかなと思っながらも試験は受けてみたいと思っ考えている。

他には、ちよつとした機械いじりをする。例えば、身近な電気製品が故障したときに自分で修理できる人を見つとすいいなあと思っし、私もやつてみたいなあと思っ。車の調子が悪いときに何が原因か判断することができれば対処法もわかり、安心して車に乗ることもできる。ショベルカーやクレーンなどの大型の機械の操縦も面白そうだ。プロほどの技術はいらないが、機械の仕組みを理解すれば、ある程度のことではできそうな気がする。ロボットの組み立てもできるだろうし、もしかしたらドラえもんも……。

ここまで書いてみて私は思っ。結構変わっているかもしれない。そして、私つてやつぱり理系なのかな。中学生の頃はまったく思っもしなかつたが、物事の原理を理解したいのだから。夢とは言えないが、これから先、自分のしたいことにできるだけ沢山挑戦してみようと思っ。

誤記載のお詫び

第七号で「愛の図書購入資金」をご寄付いただきました団体様のお名前前に誤りがあり、関係の皆様方に不快な思いをさせてしまいましたこと、深くお詫び申し上げます。正しいお名前は以下の通りです。

- (誤) 海士町厚生保護女性会
- (正) 海士町更正保護女性会